

厚生労働省委託事業

希少がん対策ワーキンググループ・眼腫瘍分科会第6回検討会

日時： 平成30年3月23日（金） 15時00分～18時00分

場所： 国立がん研究センター 診療棟3F 大会議室

プログラム：

1. 分科会長挨拶
2. 資料の確認と説明
3. 課題検討
 - ① 眼腫瘍専門施設情報公開プログラムに関する検討
 - ② 個別施設の検討
 - ③ 眼腫瘍専門施設情報公開プログラム用のウェブページ案と内容に関する検討
 - ④ 今後の予定について
4. 今後の検討事項と予定確認
5. 閉会

配布資料：

1. 出席者一覧
2. 検討事項リスト
3. 眼腫瘍・専門施設情報公開プログラムの参加施設情報（机上資料）
4. 眼腫瘍・専門施設情報公開プログラム用のウェブページ案

検討事項リスト

1. 情報公開プログラムについて

1) 院内がん登録からの診療実績の集計について

- ・「現在集計可能な最新年である 2015 年から過去 3 年間の症例」でよいか？

→症例数の公開は、集計可能な 3 年間を集約して表示する。

→表示は、0、1～3、4～6、7～9、10 例以上は実数表示とする。不参加年がある場合にはその旨注釈をつける。

- ・各疾患の集計についての課題はあるか

児玉達夫委員より別紙の問題提起がありました。院内がん登録からの集計は、現状で利用可能なより客観的に評価可能な実績として提示しつつも、集計の限界を附記して解釈への注意を喚起する方法を考えておりますが、いかがでしょうか。

2) 応募施設から提供いただいた公開情報について

- ・「診断可能・治療可能な疾患」や「実施可能な治療内容」について、各病院へ確認が必要な場合があるか？

「機械的に全て可」としていると想定される病院へ、眼科医からの確認をお願いする方針としますが、いかがでしょうか？

- ・眼科医は、1 人のみの掲載でよいか？

複数名が眼腫瘍と担当する場合でも、掲載は代表の 1 名としたいがよいか？

- ・「問い合わせ窓口」に、個人名の記載はよいか？

募集時の項目の説明に記載したように、「医療連携室等の電話番号など、貴院への眼腫瘍診療の問い合わせに対応できる連絡先を記載する（総合案内など一般的な案内窓口や眼科医自身を窓口にすることは避けること）」と注釈しているが、個人名を記載している医療機関が複数ある。

- ・データの不整合をどのようにしていくか

- ・情報公開後のネットワークの推進をどうするか

どのような推進方法が現実的か？

- ・次回の募集時期をどうするか

四肢軟部肉腫分科会にあわせて、新年度に情報の更新予定とする。(医師の異動時期は？)

1 年の日程：

4 月 がん診療連携拠点病院更新
10 月 院内がん登録データ確定

2. 今後の分科会の活動

- ・開催頻度、その他の議題

非専門医教育のあり方を検討するか？

集約化とネットワーク化のフォロー

(参考) 眼腫瘍専門施設情報公開プログラムのこれまでの経緯

～1月19日 専門施設の応募：がん診療連携拠点病院、小児がん診療病院、関連学会（日本眼科学会、日本眼科医会、日本眼腫瘍学会）

3月23日 本日・眼腫瘍分科会で確認

(予定)

3月下旬～4月 各施設への確認作業等により情報の最終化

5月下旬 ホームページ完成、公開前施設最終確認（5日程度）

6月上旬 発表

院内がん登録による眼腫瘍診療実績の集計（平成 25 年～平成 27 年）
の課題につきまして

課題：

1. 提示された部位コードでは、「部位不明 眼」にあたる「眼、NOS (C69.9)」に集計されてしまっていると、実績としてあがらないのは課題では？

回答 1：今回の集計では実績とならないので課題である。現状は、例えば 2014 年の院内がん登録全国集計では「眼、NOS (C69.9)」に登録された悪性疾患は 134 例（集計予定の眼腫瘍全体の 1.5%）でした。そのうち診断名はリンパ腫他の血液疾患が 124 例（眼 NOS の 92.5%）、他の疾患（悪性孤立性線維性腫瘍、多形性腺腫内癌、ほかは診断名不明）が 10 例(7.5%)でした。特に、眼瞼がんで C44.1（眼瞼皮膚）として登録すべきところを、「C69 眼及び付属器」で検索しても、眼、NOS (C69.9) しかないため、眼瞼がんが「眼、NOS (C69.9)」にコードされている可能性をご指摘いただきました。

公表の準備段階で、この部位不明「眼、NOS (C69.9)」は各施設に確認をお願いしようと思えます。

2. 眼腫瘍専門医が診療する眼内リンパ腫は CNS リンパ腫として集計されることが多く、診療実績を反映していないのではないかと？

回答 2：集計した CNS リンパ腫（C710～C719and⑦とコードされた症例）のデータをみていただき、委員のご意見を伺います。

鈴木茂伸先生からは「眼内リンパ腫については、いくつかの問題点がある。

診断：細胞診など複数検査の組み合わせで診断するケースが多く診断基準の明示が困難であり、眼科医でも悩むことが多い。多くの場合は病理組織診断ではなく細胞診レベルであるため、院内がん登録において病理検査結果から一律に拾い上げることは困難である。

院内がん登録のコーディング：眼球内病変単独の場合と、眼球と CNS にある場合にどのようにコード分類されているか、施設ごとに異なる可能性がある（複数臓器の扱い）。

ICD-O-3 自体の誤り：ICD-O-3 では、C694（毛様体）の中に眼内器官（Intraocular）もしくは眼球（eyeball）含まれているが、これは明らかに誤りである。本来、原発性眼内リンパ腫は網膜から生じるため C692(網膜)と考えられる。ただ、硝子体混濁主体の場合は Intraocular しか選択できず、C694（毛様体）も含む必要がある。続発性のケースが多いが脈絡膜のリンパ腫も広義の眼内リンパ腫であり、C693（脈絡膜）も含むことが妥当であり、現在の ICD-O-3 では C692,C693,C694and⑦（悪性リンパ腫）を眼内リンパ腫とするしかない。CNS リンパ腫の亜型である狭義の眼内リンパ腫（硝子体網膜リンパ腫：vitreoretinal lymphoma）と広義の眼内リンパ腫を混同することになるが現状ではやむをえない。」とご意見をいただいております。

提案として、眼内に生じるリンパ腫を全てまとめて「眼内リンパ腫」として治療実績を示すという方法はいかがでしょうか

(参考1)

眼腫瘍実績の集計方法：

平成25年～平成27年の各眼腫瘍の件数について、平成25年1月1日～平成27年12月31日に診断された症例につき、ICD-O-3コードから以下の要領で国立がん研究センターに集積された院内がん登録から算定しています。

部位コード：

- ①眼内→ C69.2, C69.3, C69.4
- ②角結膜→ C69.0, C69.1,
- ③眼窩→ C69.5, C69.6
- ④眼瞼→ C44.1

組織コード：

- ⑤網膜芽細胞腫→ 9510,9511,9512,9513
- ⑥悪性黒色腫→ 8720-8723,8730,8740,8741,8742,8743,8745,8746,8761,8770,8771,8772,8773,8774,8780
- ⑦悪性リンパ腫→ 9590,9591,9599,9659,9670,9671,9673,9675,9678,9680,9684,9687,9688,9689,9690,9691,9695,9698,9699,9700,9701,9702,9705,9708,9709,9712,9714,9718,9719,9724-9,9731,9734,9735,9737,9738,9751,9754
- ⑧扁平上皮癌・上皮内癌→ 8051,8052,8070,8071,8072,8073,8074,8075,8076,8077,8078,8081,8082,8083,8084

症例区分は 8以外を集計

計算方法：院内がん登録件数を以下の条件で計算する

- 網膜芽細胞腫： ① and ⑤
- ぶどう膜悪性黒色腫： ① and ⑥
- 眼内リンパ腫： ① and ⑦
- 結膜悪性リンパ腫： C69.0 and ⑦
- 角結膜扁平上皮癌： ② and ⑧
- 結膜悪性黒色腫： c69.0 and ⑥
- 眼窩悪性リンパ腫： ③ and ⑦
- 涙腺がん： c69.5 and (not ⑦)
- 眼瞼がん： ④ (組織コードは全てを対象とする)

(参考2) ICD-O-3 の眼部の分類

C441 : 眼瞼 (eyelid)

眼角、NOS Canthus, NOS
内眼角 Inner canthus
下眼瞼 Lower lid
マイボーム腺 Meibomian gland
外眼角 Outer canthus
上眼角 (上眼瞼の誤字) Upper lid

C690 : 結膜 (conjunctiva)

C691 : 角膜, NOS (cornea, NOS)

角膜縁 Limbus of cornea

C692 : 網膜 (retina)

C693 : 脈絡膜 (choroid)

C694 : 毛様体 (ciliary body)

水晶体 Crystalline lens
虹彩 Iris
強膜 Sclera
ぶどう膜 Uveal tract
眼内器官 Intraocular
眼球 Eyeball

C695 : 涙腺 (Lacrimal gland)

涙管, NOS Lacrimal duct, NOS
鼻涙管 Nasal lacrimal duct
 Nasolacrimal duct
涙のう Lacrimal sac

C696 : 眼窩, NOS (orbit, NOS)

眼窩の自律神経系 Autonomic nervous system of orbit
眼窩の結合組織 Connective tissue of orbit
外眼筋 Extraocular muscle
眼窩の末梢神経 Peripheral nerves of orbit
眼球後部組織 Retrobulbar tissue
眼窩の軟部組織 Soft tissue of orbit

C698 : 眼及び付属器の境界部病巣 (overlapping lesion of eye and adnexa)

C699 : 眼、NOS (Eye, NOS)